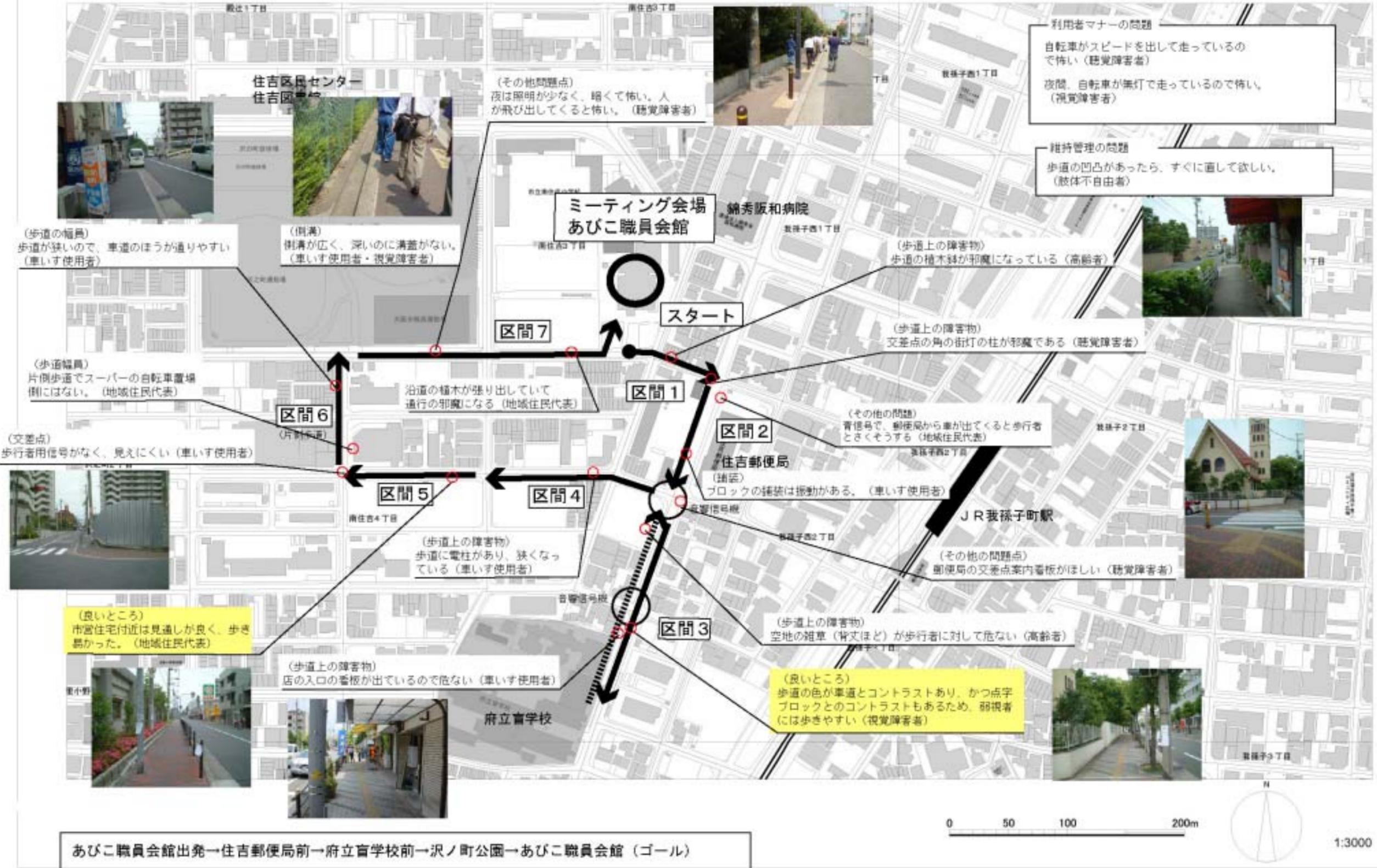
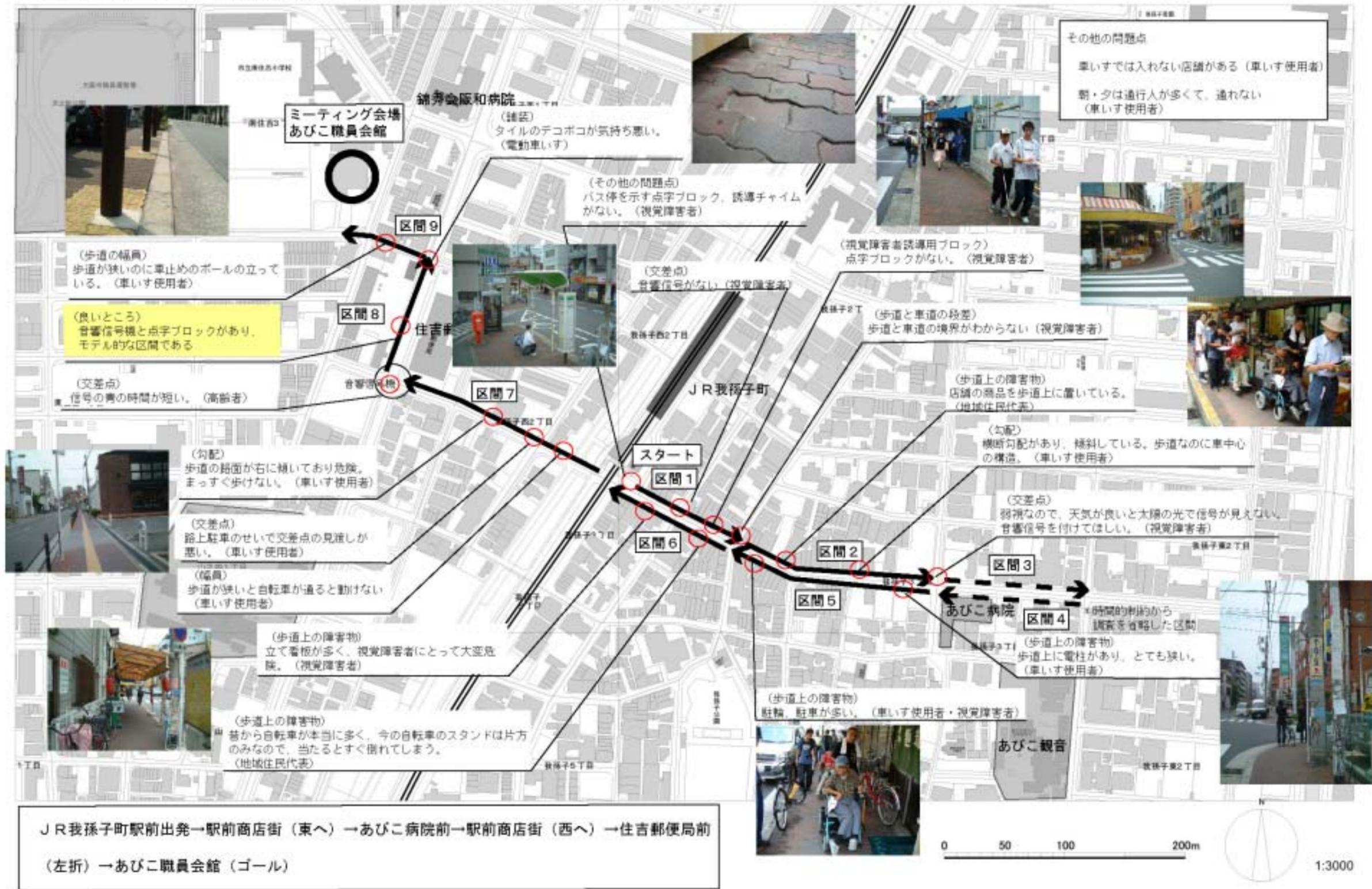


わがまちウォッチング（我孫子町地区）A 駅西周遊コース 主な意見マップ



わがまちウォッチング（我孫子町地区）B 駅東あびこ観音コース 主な意見マップ



わがまちウォッチング（我孫子町地区）結果 主な意見等

（ウォッチング時の主な意見）

項目	主な意見	主な対象者			
		車いす 使用者	視覚	聴覚	高齢・ 地域等
道路	幅員	歩道が狭いところでは自転車とすれ違うのが怖い			
		狭い歩道では、いつもは車道を通行する			
	勾配	歩道が傾斜して、車道側へ流されやすい			
		歩道が波うっている			
		横断歩道部で歩道が交差点の中心に向かって傾斜しているため、交差点内へ歩いてしまう可能性がある			
		段差がなく、歩道と車道の区別がつきにくい			
歩道と車道の段差		歩道と車道に段差がある			
舗装面		タイルに杖がひっかかりやすい			
		インターロッキングブロックは車いすに振動がある			
視覚障害者誘導用 ブロック		点字ブロックがなく、信号、歩道の境界がわからない			
側溝		溝が広くて深く、カバーをしてほしい			
歩道上の障害物等		電柱や街灯の支柱で歩道がせまくなっている			
		自転車が止まっていて通りにくい			
		歩道上に植木鉢などを置いているため歩道が狭くなっている			
		歩道上に商品が並べられている			
		歩道上に看板があり、通りにくい			
交差点	信号機	車道用の信号機は見えにくいので、歩行者用信号機を設置してほしい。 音響信号がない			
	その他	路上駐車があり、死角になっていて交差点を渡りにくい			
その他		大きな交差点では案内板がほしい			
		バス停の位置がわからない（点字ブロックや誘導チャイムがない）			
		バス停の案内が小さい			
		歩道横に雑草が生えて邪魔になっている			
		車いすでは入れない店舗がある			
		踏切で足がとられる			

* 我孫子町駅は、高架化されるため調査は行っていません

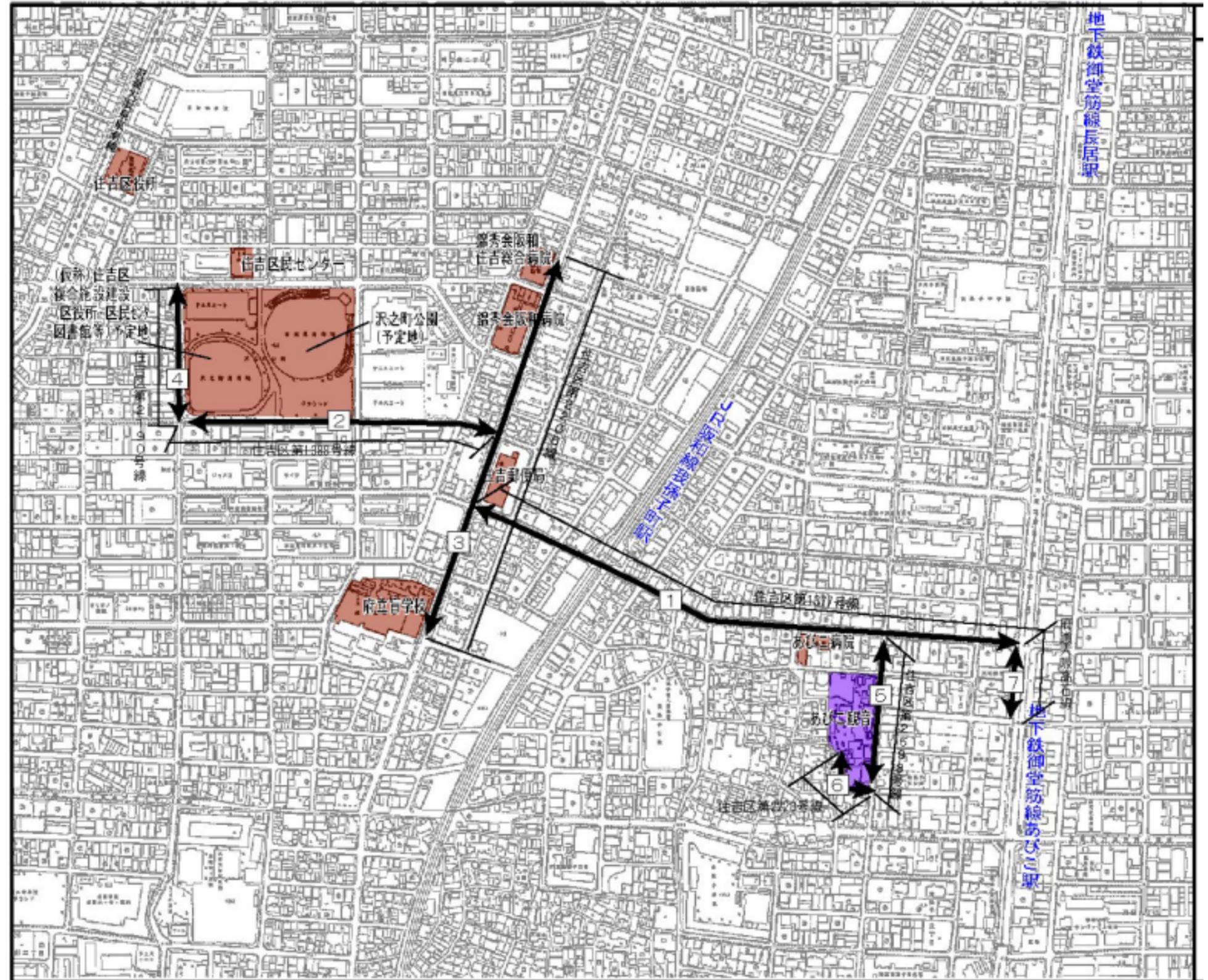
（様々な状況下での主な意見：アンケート結果）

鉄道駅	主な意見	主な対象者			
		車いす 使用者	視覚	聴覚	高齢・ 地域等
ラッシュ時	待たされて、電車に乗り込めない時がある				
	乗車位置を指定されることがあり、自由な場所で乗り降りできないことがある				
	点字ブロックの上を歩けない				
	人が多すぎてドアの位置がわからない。どう動いてよいかわからなくなる。				
	文字情報が少なく、到着予定がわからない				
	ラッシュそのものが大きなバリアになる。たくさんの人の力で電動車いすが動くこともある 人の駆け足に押されてしまう				
閑散時	駅員と連絡が取れないことがある				
	エレベーターがない駅や無人改札では困ってしまう				
	不安を感じる 人に尋ねることができないので不安を感じる				
雨天時	滑ることがある				
夜間	駅員が少なくなり、有人改札が閉まっていることがある。				
非常時	何が起きているのか状況がわからない。情報が得にくい。				
	文字情報が少ない				
その他	健常者のマナーの悪さが気になる				

道路	主な意見	主な対象者			
		車いす 使用者	視覚	聴覚	高齢・ 地域等
雨天時	車のライトが道路に反射して歩きづらい				
	前方が見えなくて、車道に脱輪することがある				
夜間時	前が暗いと危ないので、街灯を増やしてほしい				
	溝が見えにくい				
	ライトをつけていない自転車が怖い				
薄暮時					
その他	路面の凹凸などの修繕対応が遅い				
	工事の場合、近くに行くまで、わからないので表示等の工夫がほしい				

参考資料4：主要な経路の路線名一覧

1) 市道	住吉区第 1377 号線
2) 市道	住吉区第 1388 号線
3) 市道	住吉区第 2205 号線
4) 市道	住吉区第 2190 号線
5) 市道	住吉区第 2598 号線
6) 市道	住吉区第 2228 号線
7) 府道	大阪高石線



参考資料5：我孫子町地区基本構想検討会議における主な意見とその対応

第1回 我孫子町地区基本構想検討会議 議事概要とその対応

日時：平成16年9月6日(月)14:30～16:30

場所：住吉区役所会議室

1. 決定・確認事項				
<p>本検討会議の議長に、住吉区役所区民企画室長が就任。 推進体制と検討会議スケジュールについて了解。 重点整備地区範囲(案)、主要な経路(案)については、概ね了解。</p>				
2. 議事概要				
わがまちウォッチングについて				
	意見	事業者、事務局の対応等	基本構想での対応	
アンケートの取り扱いについて	<ul style="list-style-type: none"> 様々な状況下でのアンケート結果は、今後どのような扱いになるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 結果をとりまとめ、推進委員会や連絡調整会議に示し、整備の方向性等を検討する上での参考資料としていく予定です。 		
ウォッチングルートについて	<ul style="list-style-type: none"> Bコースでは時間の制約から区間3, 4を省略したが、どう扱うのか。 視覚障害者の点検ペースがあわないという意見も聴くので、時間と点検コースの設定時に配慮して欲しい。 事務局だけで省略したコースを調査しても意味がない。障害者等が参加して初めて意味がある。 地下鉄御堂筋線あびこ駅までの経路を追加調査してはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> 「わがまちウォッチング」は、基本構想の策定に入る前に、まちを利用する様々な人の視点から点検するとともに、異なる立場の人の意見を理解するもので基本構想策定の第1歩と考えています。 このため、主要な経路全てを点検するものではなく地域の代表的なルートを選定しました。 		
維持管理上の問題点について	<ul style="list-style-type: none"> 歩道上の植木や路面の凹凸、放置自転車などは、バリアフリーでなくても日常の維持管理の中で対応すべきことである。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き日常点検による維持管理として行ってまいります。 道路の維持管理の中で、放置自転車や路上看板に関しては、利用者のマナー向上を図るための啓発・広報活動など、地域と連帯したソフト面の取り組みが必要と考えています。 	<ul style="list-style-type: none"> 「4-2-1. 整備の基本的考え方」において、きめ細かい日常点検による維持管理及び啓発活動を位置付けました。 「4-3. ソフト対策等」において、ソフト面の取り組みを位置付けました。 	
歩道の傾斜について	<ul style="list-style-type: none"> 歩行者よりも車の出入り等に配慮して歩道を傾斜させるのはおかしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 主要な経路については勾配の改善として整備を検討します。 	<ul style="list-style-type: none"> 「4-2-1. 整備の基本的考え方」において、主要な経路での勾配の改善を位置付けました。 	
. 基本構想(素案)について				
	意見	事業者、事務局の対応等	基本構想での対応	
重点整備地区(案)について	<ul style="list-style-type: none"> 地下鉄御堂筋線あびこ駅周辺も区域に含まれているが、当該駅には福祉型のエスカレーターしかないので、エレベーターも設置してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 市営交通バリアフリー計画の中で全駅にエレベーターを設置する予定です。 		
主要な経路(案)について	<ul style="list-style-type: none"> あびこ観音は全国的に有名で、日頃から高齢者等が参拝している。あびこ病院の西側の道路からアクセスする経路を位置付けてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> あびこ観音への経路についても、主要な経路として提案します。 	<ul style="list-style-type: none"> 「3-2. 地区における主要な経路等の設定」において、あびこ観音への経路を位置付けました。 	
整備の基本的考え方について	バス停について	<ul style="list-style-type: none"> わがまちウォッチングでは、視覚障害者からバス停の位置がわからないので、点字ブロックや誘導鈴を整備して欲しいと意見が出ていたが、整備の方向性にはバス停に関する記述がない。 	<ul style="list-style-type: none"> 視覚障害者誘導用ブロック等の整備については、基本構想に基づく事業計画の中で検討します。 	<ul style="list-style-type: none"> 「4-2-1. 整備の基本的考え方」において、視覚障害者誘導用ブロックの敷設を位置付けました。
	歩道と車道の段差について	<ul style="list-style-type: none"> わがまちウォッチングで歩道と車道の境界について、視覚障害者からは「段差がなくてわかりにくい」と意見があり、車いす使用者からは「段差があって通行しにくい」と相反する意見があった。整備の方向性で段差の改善とあるが、具体的にどのような構造で整備を予定しているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 大阪市では歩道と車道の境界部は2cmを基本に整備を行います。 	

1. 決定・確認事項			
第1回検討会議 議事概要とその対応について了解 基本構想(素案)について、概ね了解。			
2. 議事概要			
主要な経路(案)について			
意見		事業者、事務局の対応等	基本構想での対応
あびこ観音へのアクセス経路について	<ul style="list-style-type: none"> 主要な経路(案)で位置づけられている経路は、あびこ観音の東側の道路である。 正面から参拝するには、西側の道路からで、東側からだると裏口から入るかたちになってしまう。 	<ul style="list-style-type: none"> 西側の道路は緊急車両の入り口があり、道路幅員も非常に狭い経路となっているため誰もが安全・快適に移動できることを考慮して東側の現経路を選定しました。 あびこ観音への経路は、「主要な経路」に加えて、「参拝経路」(地域の取り組み等による人とのふれあいを通して、まちぐるみでバリアフリー化を推進する経路)を設定しました。 	<ul style="list-style-type: none"> 「3-2.地区における主要な経路等の設定」において、「参拝経路」を位置付けています。
. 整備の基本的考え方、整備内容(案)について			
意見		事業者、事務局の対応等	基本構想での対応
基本的考え方	歩道の構造について	<ul style="list-style-type: none"> 広い歩道では高さのある歩道が必要だが、狭い歩道では高さがある歩道はいらない。一方通行のような道では、歩道に高さを付けずに柵だけでよいと感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> スピード抑制策を施した上で、段差の小さいコミュニティー道路整備などを実施しています。
	信号機の改善について	<ul style="list-style-type: none"> 音響式信号機はカッコーとピヨピヨに変更されるそうだが、現計画では広い道路と狭い道路で音を変えるそうである。東西南北で音の統一を図ることを検討してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 大阪府警においては、方位が東西南北に特定できない道路もあることから、主道路横断信号音声を「カッコー」、従道路横断信号音声を「ピヨピヨ」で運用することとしています。現時点で変更の予定はありません。
	ホームの点字ブロックについて	<ul style="list-style-type: none"> ホーム端の内側と外側が区別できる点字ブロックとは、どのような物ですか。 	<ul style="list-style-type: none"> ホームの端に通常の点状ブロックに線状の突起がついた特殊なブロック(内方線と呼ばれる)を連続的に設置しています。
	ホーム終端部の点字ブロック	<ul style="list-style-type: none"> ホームの終端部(線路側以外のプラットホーム両端)は、点字ブロックを2枚又は60cm角以上のブロックを敷設することが国のガイドラインで位置づけられているが、我孫子町駅ではどうなっていますか。 	<ul style="list-style-type: none"> 通常の30cm角のブロックを2重に敷設しています。
音案内について	<ul style="list-style-type: none"> 階段などには音案内は整備されていますか。 	<ul style="list-style-type: none"> トイレ前にセンサー付きの音声案内を整備したほか、階段(カッコー)、改札口(ピンポーン)に音案内を整備しています。 	<ul style="list-style-type: none"> 「4-1-1.駅舎・鉄道車両」において、音案内(音響、音声)を位置付けています。

1. 決定・確認事項				
第2回検討会議議事概要について了解。 パブリックコメントの報告について了解。 基本構想(案)について了解。				
2. 議事概要				
パブリックコメントの報告について				
意見		事業者、事務局の対応等	基本構想での対応	
放置自転車について	<ul style="list-style-type: none"> 駅前の放置自転車は撤去した後からすぐにまた置いてしまい、イタチごっこだと思う。 最終的には持ち主のマナーである。100%良くなることはない。意識を持たせることが必要です。 	<ul style="list-style-type: none"> 放置自転車対策は3つの柱で実施しています。一つは駐輪場などの施設整備。二つ目は駅周辺を放置禁止区域に指定し、放置自転車の撤去。三つ目は自転車駐輪場の有料化による駐輪数を減らすことです。 最近撤去回数を増やすことや離れた駐輪場は料金を安くし、利用率を上げる取り組みもはじめています。 平成14年度からは啓発指導員「サイクルサポーター」制度を市内9駅で実施し、4割減るなど効果をあげているため、市民ボランティアによる啓発指導員制度を現在検討中です。 	<ul style="list-style-type: none"> 「4-2-1.整備の基本的考え方」において、駐車対策等を位置付けています。 「4-3.ソフト対策等」において、ソフト面の取り組みを位置付けています。 	
. 基本構想(案)について				
意見		事業者、事務局の対応等	基本構想での対応	
整備内容について	券売機	<ul style="list-style-type: none"> 券売機の蹴りこみが整備されているが、券売機自体が奥にあるため手が届かず利用できない。 1台だけカウンターをつけないなど、横向きでも利用できるようなしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 国のガイドラインに基づいた整備を行っています。 蹴込みについては、現状で可能な範囲で設けています。 改善は今後券売機の開発動向を見ながら、勉強していきます。 	<ul style="list-style-type: none"> 「4-1-1.駅舎・鉄道車両」中の整備項目4.切付の購入において、券売機は、車いす使用者などに配慮した配置・構造とするよう努めることを位置付けています。
	ホーム	<ul style="list-style-type: none"> 階段部などホームの一部が少し狭くなっています。 		
	ホームと車両の間	<ul style="list-style-type: none"> 駅員さんが渡り板を、その都度用意するより、車両から自動でスロープが出るようにしたほうが、駅員さんも助かるし、障害者の方も気を使わなくて済むのでは。 		
	視覚障害者誘導用ブロック	<ul style="list-style-type: none"> 床面とのコントラストが充分でなく、弱視者にわかりにくいと聞いています。 どのような基準で整備されているのですか。 	<ul style="list-style-type: none"> コントラストの問題は、いまだにはっきりした基準がないのが実際です。我孫子町駅の端部の識別についてはJR東日本や関東の私鉄等で使用されているものです。(アドバイザー) 	<ul style="list-style-type: none"> 「4-1-1.駅舎・鉄道車両」中の整備項目7.階段において、弱視者が踏面の端部を容易に識別できるように配慮するとともに、整備方法について調査・検討を行い、未実施箇所を整備することを位置付けています。
	放置自転車対策について	<ul style="list-style-type: none"> 集中的に1日に何回も撤去するような取り組みをすれば効果があるのではないのでしょうか。 点字ブロックの上には自転車を置かないなど、区民に対する啓発活動は行政が先導してやってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 日常的な啓発活動が重要だと思っています。住民の方々にも協力いただいてクリーンキャンペーンや合同パトロールなどを実施しています。 	<ul style="list-style-type: none"> 「4-2-1.整備の基本的考え方」において、駐車対策等を位置付けています。 「4-3.ソフト対策等」において、ソフト面の取り組みを位置付けています。
継続的な取り組みについて	<ul style="list-style-type: none"> 基本構想(案)の継続的なしくみは、意見が一方通行のような気がします。 住民の意見が事業者等に直接伝わるようなしくみにしてほしい。 我孫子町駅の整備にあたって盲学校の生徒や先生から意見を聞くなど、実際に利用する人の意見を確認されたほうがよい。 	<ul style="list-style-type: none"> 基本構想の策定にご協力いただいた地域代表の皆様にも、事業計画・事業進捗状況の説明を行い、ご意見をお聞かせいただくなど、交通バリアフリーに向けた継続的な取り組みに努めますのでご協力をお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> 「5.継続的な改善に向けて」において、位置付けています。 	
. アドバイザー意見				
<ul style="list-style-type: none"> 今回のような機会を利用して利用者と事業者等が意見交換することが重要です。 これをきっかけに継続して我孫子町駅周辺のまちづくりについて考えていくことが必要だと思います。 				

参考資料6：大阪市（6地区）交通バリアフリー基本構想素案に係る、パブリック・コメント結果 一覧表（実施期間：平成16年12月20日～平成17年1月19日）

提出方法： 郵送、ファクシミリ、計画調整局ホームページからの送信

意見提出者： 個人27名・2団体 意見数：79件

公表方法： 基本構想（素案）及び概要版を 計画調整局・此花区・西淀川区・旭区・城東区・鶴見区・住吉区・平野区・公文書館・行政資料センターにて設置及び配付（配付は概要版のみ） インターネットによる公表

分類	意見	全地区共通	西九条	関目	放出	喜連瓜破	御幣島	我孫子町	意見に対する対応	
理念等	基本理念等について	JR、阪神西九条駅は、最近のイベントや高層マンション建設等により利用者がさらに増えると予想され、駅の通行機能は飽和状態になり大変なことになる。一日も早く安心して利用できる‘此花区の玄関口’だといわれるような構想をお願いします。							基本構想に位置付けています。	
		西九条駅を降りたら心がホットなごむようなまちの玄関にして欲しい。								
	基本方針について	バリアフリー法があるから整備するのではなく、周辺施設も含めたまちづくりの視点から計画を進めるべきである。							「4-3-2.建築物へのバリアフリー」を位置付けています。	
		放出地区では、人間中心の（車社会の見直しとして）交通弱者の側に立ったまちづくりを検討する。							基本方針に位置付けています。	
主要な経路等(案)	主要な経路として追加・整備してほしい。 剣街道(阿遅速雄神社から北側道路までの間)、 剣街道(踏切から2号線放出東橋までの間を歩行者道路にする) 駅前1号線と2号線を結び「3号線」を駅南側の第2寝屋川沿いに整備し踏み切り拡張、現行道路は歩行者専用道路として供用してほしい。 御幸通り商店街入口							主要な経路は、放出駅から主要な公共施設・福祉施設までの経路で、誰もが安全・快適に移動できることを考慮して選定しています。		
駅舎	案内・誘導	案内する施設と案内を放送する場所を一致させて欲しい。（例：梅田行きのホームでは梅田行きの放送案内をする）							駅舎・鉄道車両の整備の基本的考え方「案内・誘導」に示すとおり、他の公共交通機関への乗り換えや、周辺地域・施設への案内などについて、既存の誘導表示板や案内設備を活用しながら、公共性を重視した案内に努めることを位置付けています。	
		点字ブロックの敷設については、大阪市内の歩きやすい箇所を参考に関目地区にも点字ブロックが白杖で容易に認識出来るように敷設して欲しい。								ご意見の趣旨を踏まえ、関係事業者へ伝えます。
		駅及び構内、関連地下通路、道路との連絡階段等を行先別ルートに系統化されたFMローカルエリア放送による視覚障害者等向け案内・誘導を検討して欲しい。								
	エレベーター	駅舎のエレベーターを設置する場合は、大きいものを導入して欲しい。								駅舎・鉄道車両の整備の基本的考え方「エレベーター（2）構造・仕様」に示すとおり、エレベーターを設置する場合、構造上余裕がある場合は15人乗りとすることが望ましいことを記述しています。
		新設される地下鉄8号線関目駅は京阪関目駅及び地下鉄谷町線関目高殿駅と連絡すると聞いているが、地下から地上への連絡には必ずエレベーターもしくはエスカレーターを設置して欲しい。								新線等における駅施設整備等の基本的な考え方「エレベーター」に示すとおり、エレベーターによるホーム～コンコース階～共用通路の経路を確保することを位置付けています。
		地下鉄谷町線関目高殿駅には旭区高殿側にエレベーターが1基設置されているが、地下鉄8号線関目駅の新設に伴って成育・関目側にもエレベーターを設置することは考えていないのか。								交通局では、市営交通バリアフリー計画を策定し、全ての駅で地上～ホームまでエレベーターによるワンルート確保を目指し整備を進めています。現在、谷町線関目高殿駅においては、地上～改札階、改札～ホーム階にエレベーター各1基設置しており、エレベーターによるワンルートが確保されていますので、現在のところ新たに設置する予定はありません。
		地下鉄あびこ駅（上りホーム、下りホーム）にエレベーターを設置して欲しい。（2）								市営交通バリアフリー計画の中で全駅にエレベーターを設置する予定です。
	エスカレーター	駅舎のエレベーターの数を増やして欲しい。								駅舎・鉄道車両の整備の基本的考え方「エレベーター（1）経路を1以上確保」に示すとおり、エレベーターによるホーム～コンコース階～共用通路の確保することを位置付けています。
		JR西九条駅のホームへのエスカレーターを設置して欲しい。 阪神西九条駅の改札口へのエスカレーターを設置して欲しい。								
	ホームからの転落防止について	ホーム柵の検討が、地下鉄8号線しかされていない。基本構想対象駅のみならず、それ以外の駅についても検討して欲しい。 ホーム下に退避場所を設けられているが、転落時に骨折や失神などで動けない状況があることを考慮して欲しい。								駅舎・鉄道車両の整備の基本的な考え方「ホームにおける安全対策」に示すとおり、「ホーム柵の設置は当面困難であるが、今後の技術的動向等も踏まえながら、引き続き設置可能性について検討を行うとともに、視覚障害者の安全性を確保するための当面の措置として、a.ホーム縁端付近に連続して点状ブロックを敷設する。b.この点状ブロックには、線路側とホーム内側との区別が容易にできる工夫をする。c.線路側以外のプラットフォーム両端に、点状ブロックを敷設する。なお、敷設幅40cm以上60cm程度とすることが望ましい。」と記述しています。
券売機	障害者の利用に配慮した券売機の設置が「時期C」と一番遠い目標となっているのはなぜか。すぐにも実行して欲しい。								「公共交通機関旅客施設の移動円滑化整備ガイドライン」で示された基準をすべて満足することが困難なことや施設の大幅な改造が必要なため、時期Cとしています。ただし、できるだけ使いやすい券売機になるよう関係事業者に働きかけます。	
	タッチパネル券売機にテンキーがついているが、切符の複数枚同時購入や回数券購入、乗り換え連絡切符購入のボタンがなく視覚障害者には購入できない。								駅舎・鉄道車両の整備の基本的な考え方「切符の購入」の中で、身体障害者が使いやすい金銭投入口や主要ボタンの高さ・配置・構造とるように努めることを位置付けています。	
その他	地下鉄谷町線と平成18年に開通予定の8号線との連絡通路を造って欲しい。（2）								建設費用もかかりますが、地下通路が長くなることは防犯上も好ましくないため、現時点では地下通路の設置の予定はありません。	
	精算機はボタンの点字表示や不足金額の音声案内などが無いため、視覚障害者には使えない。								ご意見の趣旨を踏まえ、関係事業者へ伝えます。	

分類	意見	全地区共通	西九条	関目	放出	喜連瓜破	御幣島	我孫子町	意見に対する対応
鉄道車両	車いす用スペースのある車両をもっと導入して欲しい。								駅舎・鉄道車両の整備の基本的な考え方「車いすスペースの確保」の中で、鉄道車両における車いすスペースの確保を位置付けています。
バス	バス構造	リフト付車を増やし、希望する乗客は車いすでなくても利用できるようにして欲しい。							ご意見の趣旨を踏まえ、関係事業者へ伝えます。
	バス停	市バスは全て小型化し、ノンステップ、無公害車として欲しい。							誰もが利用しやすいノンステップバスとするため、現在、次世代普及型ノンステップバスの開発が進められているところであり、今後も国やメーカーに対し、フルフラット化を働きかけます。
		バスの乗り継ぎをわかりやすくして欲しい。							
歩行者と自転車の分離	バス停の表示が車いすからでは見えにくい。								ご意見の趣旨を踏まえ、関係事業者へ伝えます。
	バス停の点字の位置が全体的に低いと思う。								
	JR我孫子町駅周辺の道路では歩道上を自転車が走行するため危険である。								ソフト面の取り組みにおいて、啓発活動の強化を位置付けています。
信号機	我孫子町駅北側の踏み切りの西側に信号機を設置してほしい。								ご意見の趣旨を踏まえ、関係事業者へ伝えます。
	府立盲学校の通学路上には音声信号機が設置されているが、南北方向のみの音しかない。東西方向に設置されていない。								
違法駐車	片輪駐車をなくしてほしい。邪魔だけでなく危険を感じることもある。								道路・交差点等の整備内容で「違法駐車取締り強化」及びソフト面の取り組みで「駐車マナーの向上の取り組み」を位置付けています。
	放出駅周辺の道路では、路肩に違法駐車があり歩きにくい。								
放置自転車	駅前には放置自転車が多く、高齢者や身体障害者の行動に大変なバリアになっている。(2)								道路・交差点等の整備内容で「放置自転車等歩道上障害物の撤去」及びソフト面の取り組みで「放置自転車対策の強化、啓発活動の強化」を位置付けています。
	自転車放置者からの罰金を、放置自転車の撤去費用にあて、放置自転車撤去を毎日行って欲しい。罰金の一部で、違法自転車移動の係員や違法駐輪見張り係員を雇うことができないか(失業者雇用対策、シルバー雇用も兼ねることができる。)								
	自転車放置者に対して、罰則を強化する対策を講じて欲しい。								
	放置自転車対策は、警察と工営所が連携して取り組んで欲しい。								
	放置自転車対策は、ハード・ソフト両面からの恒常的な対策が必要。								
	バリアフリー以前に、JR西九条駅周辺の放置自転車対策が先決である。身体障害者だけでなく、健常者にとっても大変なバリアになっている。(3)								
	JR西九条駅南側にある駐輪場を拡大して、そこに全部の自転車を入れるよう義務づけて欲しい。(2)								
	JR放出駅周辺の道路では、路肩に放置自転車があり歩きにくい。								
	瓜破交差点付近の店舗に駐輪場がなく、点字ブロックの上にも自転車が放置されているところがある。店舗に駐輪場の設置を義務付け、取り締まる必要がある。								
	御幣島駅周辺に放置自転車が多くて困っている。何とかならないのか。								
JR放出駅北側、阿遅速雄神社から夜店通り商店街辺りを「放出駅周辺商店街ゾーン」に指定し、短時間駐輪に限定した買い物客用の自転車置場を整備して欲しい。								ご意見の趣旨を踏まえ、関係事業者へ伝えます。	
歩道橋等	国道1号線の京阪関目駅南側に、歩道橋により歩道幅が狭くなっている箇所があるため通行しにくい。通行量からみて歩道橋は必要か疑問である。								主要な経路については、道路・交差点等の整備内容「(1)道路」に示すとおり、歩行空間の確保を位置付けています。
歩道	喜連瓜破駅周辺(内環状線と長居公園通交差点東約50m付近の歩道) ・横断勾配があり車いす使用者や歩行器使用者が下方に流され車道に飛び出すことがある。 ・歩道縁石付近の舗装の荒れが目立ち、白杖が引っかかって歩きにくい。								主要な経路については、道路・交差点等の整備内容「(1)道路」に示すとおり、歩道の改良(段差の解消、勾配の改善、舗装面の改善、横断勾配の改善、など)を位置付けています。
	喜連瓜破駅周辺(喜連西池交差点の南約100m付近の歩道) ・横断勾配が約15°と非常に大きく、車いすの自力歩行はほぼ不可能。 ・幅員が約110cmと狭く、舗装が荒れている。自動車の片輪駐車等で通行範囲が著しく制限される。								
	以下の路線は道路の拡幅、車いすが通れるよう段差解消、視覚障害者誘導用ブロックの整備を進めてほしい。 我孫子町駅～地下鉄あびこ駅、我孫子町駅～府立盲学校、我孫子町駅～郵便局本局～新区民センター、府立盲学校～郵便局本局、府立盲学校～新住吉区民センター								
	新住吉区民センター周辺道路の整備を行って欲しい。(歩道拡幅、段差解消、視覚障害者誘導用ブロック、音響信号設置、違法駐車取締り等)								
	我孫子町駅前商店街(我孫子町駅～あびこ病院)を歩行者優先道にして東西交通を制限又は禁止して欲しい。(昼間の時間帯だけでも)								ご意見の趣旨を踏まえ、関係事業者へ伝えます。

分類	意見	全地区共通	西九条	関目	放出	喜連瓜破	御幣島	我孫子町	意見に対する対応
道路等	歩道のキズや突起物はなるべく少なく、凹凸は少ないに越したことはない。								主要な経路については、道路・交差点等の整備内容「(1)道路」に示すとおり、歩道の改良(段差の解消、勾配の改善、舗装面の改善、横断勾配の改善、など)を位置付けています。
	歩道への上り下りは仕方がないが左右(斜め方向)の傾きはなくして欲しい。								
	車道との段差には柵等を設けて欲しい。								
	角の鋭角な溝は、少なくとも白杖には障害がある。								
	道路の段差をなくして、カラーレンガを敷くことでまちが明るい感じになる。なお、整備した場合、ガスや水道工事で道路を頻繁に掘り返さないこと。								ご意見の趣旨を踏まえ、関係事業者へ伝えます。
	JR西九条駅から市場及び西九条郵便局への歩道を確保してほしい。(現在は幅が狭く、傾斜があり降雨時などは危険)また、平行して段差のない車いす専用歩道を作って欲しい。								
	御幸通り商店街入口の急坂にエスカレーターを設置するなど安全対策を実施して欲しい。(2)								同所は、民有地であり、認定道路になっていません。しかも幅員が4m未満なので、エスカレーターやスロープの設置ができない状況です。
	JR放出駅付近の歩道は車道との区別がない、もしくは視覚障害者にはわからない。段差を設ける、あるいはガードレールで区切るなどして、視覚障害者にもわかるよう歩道と車道を区別して欲しい。								主要な経路については、道路・交差点等の整備内容「(1)道路」に示すとおり、視覚障害者誘導用ブロックの敷設を位置付けています。
	今津中2丁目付近の道路など、側溝に蓋がない箇所がある。								ご意見の趣旨を踏まえ、関係事業者へ伝えます。
	JR我孫子町駅周辺の歩道は電柱や街灯などがあり視覚障害者には歩きにくい。								主要な経路については、道路・交差点等の整備内容「(1)道路」に示すとおり、歩行空間の確保を位置付けています。
その他	放出商店街をはじめ線路沿いの段差や柵をなくしてフラットにし、カラー舗装等による歩道と車道の区別、自動車進入禁止時間帯での歩行者の往来が自由になるように整備して欲しい。								ご意見の趣旨を踏まえ、関係事業者へ伝えます。
	左専道運動場や放出下水処理場への経路の整備は、歩道の整備とともに休憩ポイントに植栽やベンチを設置し、ゆったりとした空間を整備して欲しい。								
ソフト対策等	駅舎内のトイレ・エレベーター前に車いすマークのシールを貼るなど啓発することでバリアが減少する。								ソフト面の取り組みにおいて、ノーマライゼーションに対する正しい認識を深めるための広報啓発の充実を図ることでバリアフリーへの理解の深化を位置付けています。
	完璧なハード整備は不可能だと思うので、ソフト面の充実、即ちノーマライゼーション思想の普及に期待します。								
	私たち障害者もソフト面の充実、即ちノーマライゼーション思想の普及に積極的に参加し、啓発運動を展開していかなければならないと思う。								
その他	構想策定の検討会議メンバーを公表してください。								各地区での検討会議は、自由なご意見をいただくため、公表していません。なお、各地区で作成した案を検討する「大阪市全体の大阪市交通バリアフリー推進委員会」は公開しています。また、基本構想の策定にあたっては、パブリック・コメントを実施し、策定後は、ホームページ等で広く市民の皆様にご公表します。
	検討会議の検討過程についても随時公表し、その都度区民の声を聞く等、構想策定に区民の声が充分反映されるようにしてください。								
	国土交通省規格の点字ブロックにはこだわらない方がよい。視覚障害者には多少便利でも高齢者、幼少児、車いす等のバリアになってしまう可能性があると思う。								ご意見の趣旨を踏まえ、関係事業者へ伝えます。
	西九条地区の整備の基本的な考え方と整備の内容は高く評価できる。								
	西九条郵便局横や西九条駅前の柱は歩きにくいので撤去して欲しい。								
	西九条駅前の緑化や老人にやさしい休憩するベンチを設置して欲しい。								
	喜連瓜破地区の交通バリアフリーには賛成です。								
	駅前広場は、我孫子町駅前商店街の入口にふさわしく、公衆電話、広報板やモニュメントを置いたバリアフリー広場に、赤バス停留所、タクシー乗り場を整備して欲しい。								
主要な経路上の住吉郵便局本局正面からの車の出入をなくし、裏側出入口を利用して欲しい。(障害者、高齢者の通行に危険が生じている)									

- ・意見欄の()数字は、重複した意見数
- ・この他にも、本パブリックコメントでの対象外のご意見も多数頂きました。貴重なご意見として今後の行政の参考とさせていただきます。